

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価計画

達成度(評価)

- A: 十分達成できている
- B: おおむね達成できている
- C: やや不十分である
- D: 不十分である

<b>学校名</b>	みやき町立北茂安小学校
<b>1 前年度 評価結果の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学力の向上」に関しては、学力向上対策評価シートのマイプランの活用はできたが同学年内での共有が十分ではなかったため、情報共有の場を設定することが必要である。</li> <li>・「心の教育」に関しては、他者への思いやり、倫理観や正義感など、更なる心の育成が今後の課題である。いじめ防止等については組織的対応が実践できた。</li> <li>・「健康・体づくり」に関しては、登校班での登下校について地域・保護者とともに見守り、必要に応じて具体的な指導を行うことで、児童に安全・安心な生活についての意識を持たせることができた。</li> </ul>
<b>2 学校教育目標</b>	<p>未来を切り拓く北っ子 ～学び合い、つながり合い、磨き合う児童の育成～</p>
<b>3 本年度の重点目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北っ子一人一人に役割をもたせ、認め、励ます教育活動を推進する。</li> <li>・笑顔であいさつ、靴・スリッパ並べの定着できる環境を作る。</li> </ul>

4 重点取組内容・成果指標				5 最終評価		主な担当者	
(1)共通評価項目				達成度 (評価)	実施結果		
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組				
●学力の向上	○学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践	○学習状況調査で全学年の総合平均点が県平均を上回る。下回った領域への対策を講じる。	・授業の導入を工夫し、児童が前のめりになる手立てを講じる。 ・今年度から始めた「3Cミーティング」において、本校の課題「学力2極化」への具体的な対策を立てて実践する。	*		○学力向上担当	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした児童の割合が、70%以上。	・授業では、振り返りの時間を設け、これからの自分の生き方について考えさせることで、道徳的価値について気付かせ、他者と共によりよく生きようとする心を育む。	*		○道徳教育	
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていないと回答した教職員の割合が90%以上	・日常的な観察やアンケートの実施による早期発見。 ・ケース会議や生徒指導協議会による早期対応と共通実践。	*		○生徒指導担当	
	●児童が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(6年生)の割合が80%以上	・「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(6年生)の割合が80%以上		*		○特別活動・6年
●健康・体づくり	④「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	③「健康に良い食事をしている」児童(5年生)70%以上	・栄養教諭と連携した給食時間や授業における食に関する指導の充実を図る。 ・授業で学習したことを家庭でも継続できるように工夫し、家庭と連携し、望ましい食習慣の定着を図る。	*		○食育指導	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・行事や業務の精選と見直し、ICTの活用を進める。 ・19時に施錠完了とし、金曜日を定時退勤日(18時施錠)に設定する。 ・時間外勤務表で勤務実態の把握を行い、業務改善に努める。	*		○教頭	
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				達成度 (評価)	実施結果	主な担当者	
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組				
○教職員の資質向上	○校内研究の充実 ・「自ら考え、共に学ぶ児童の育成」の研究テーマのもと、授業研究会に取り組む。	・自己の「授業力向上」および「意識の変容があった」と回答する教師90%を目指す。 ・「授業が楽しい」と回答する児童80%を目指す。	・今年度から始める「3Cミーティング」の実施と改善を繰り返し、教師の主体的な取り組みを推進する。	*		○校内研究	

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

<b>5 総合評価・ 次年度への展望</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
----------------------------	--